

会 議 録

会議の名称	浦幌町立図書館・浦幌町立博物館協議会	
事務局 (担当部署)	教育委員会 図書館係・博物館係	
開催日時	令和5年2月28日(火) 15時28分～16時36分	
開催場所	中央公民館 2階 第1・2研修室	
出席者	委員：円子紳一会長、西森七枝副会長、鈴木洋孝委員、濱田和光委員、春日基江委員、坂下禮子委員、長谷川みなみ委員、香川みどり委員 教育委員会：佐藤館長(教育次長)、熊谷図書館係長、持田博物館係長、部田司書	
欠席者	—	
	会議次第	会議結果
1	会長あいさつ	円子会長
2	教育長あいさつ	水野教育長
3	議事	(挨拶後退席)
	報告第1号 令和4年度浦幌町立図書館事業報告	了承
	報告第2号 令和4年度浦幌町立博物館事業報告	了承
	協議事項	
	(1) 令和5年度浦幌町立図書館運営方針(案)について	承認
	(2) 令和5年度浦幌町立博物館運営方針(案)について	承認
4	その他	
	博物館法の改正について	
	審 議 の 概 要	
	<p>●質問、意見等</p> <p>【報告第1号について】</p> <p>委員～夏休み読書感想文コンクールについて、今年度は応募期間を10月の下旬まで延期したが、学校授業等の都合上からも10月下旬の作品提出締め切りが良いかと思われるが、今後の応募期間はどのようにお考えか。</p> <p>事務局～応募期間については、読書感想文コンクールの審査員からも延期のご意見をいただいていたので、来年度の作品提出締め切り日の期限については事務局で協議することとしています。</p> <p>委員～学校への配本、読み聞かせなど工夫して実施している。子どもたちにとっても本に触れる良い機会なので、可能な限り継続をお願いしたい。</p>	

今年度より実施した貸出冊数の拡大(5冊から10冊)については、利用者にとっては良いサービスの提供だった。

事務局～図書の配本、読み聞かせにつきましては、今後も継続していきます。

【協議事項(1)について】

委員～図書館まつり、たなばたまつりなどの事業がマンネリ化しているように感じられる。何か子どもたちが楽しめる工夫を凝らした行事について考えていただきたい。

事務局～現在、司書が1人補充されていない状態の中で図書館を運営しています。令和5年度についても、司書の募集をしてきましたが応募がなかったため、司書1人減で運営していかなければなりません。工夫を凝らした事業を展開していくよう努力いたします。

委員～図書館で牛乳パックやダンボール箱などを利用して本棚などを作り、絵本の表紙が見える展示がとても良かった。子どもたちがイメージしやすく、本に興味を持つきっかけづくりができたのではないかと思う。

事務局～子どもたちが本を本棚から取り出しやすく、また、表紙が見えるようにダンボールや牛乳パックを利用して本棚を作り、既設の本棚から絵本等を少しずつ移し替えました。引き続き来年度も子どもたちが絵本などに親しみやすい環境づくりを実施していきます。

【協議事項(2)について】

委員～先日、浦幌のヒグマこんなに調べました2023が開催されたが、子どもたちが浦幌のヒグマについて学習できる資料があればよいのではないか。

事務局～新型コロナ以前は毎年、大学生に来ていただき、子ども向けのヒグマの生態などの学習会を実施していました。次年度から新型コロナの状況も変わってきているので再開に向けた子ども向けの学習会等、また、資料の整備について考えてまいります。

【その他】

・博物館法の改正について

事務局～博物館法の改正が4月1日から施行され、従来からの社会教育法に加え文化芸術基本法に基づくことが定められました。

博物館の事業に博物館のデジタルアーカイブ化を追加し、他の博物館等と連携すること。地域の多様な主体との連携・協力による文化観光などの活動を図り地域の活力の向上に取り組むことが努力義務とされました。

当館は、まだ公開できてはいませんが昨年からの博文館資料のデータベース化の入力を進めており、これらの改正に基づき博物館事業の展開を図って行きたい

と考えています。

また、博物館法が新しくなったことから、当館を新しい博物館法に基づいた博物館として登録を継続するかを、今後5年間のあいだに判断していくこととなりますので、これから皆さんの色々なご意見をいただきたいと思えます。

・その他

委員～今後、博物館としての役割が多岐にわたるように思えるが、今の執行体制でできるのか。

事務局～現在、学芸員の負担は大きいものがありますので、4月以降の職員体制については専任の事務職員を配置できるよう人員の整備に努めていきます。

会議録の公開期日

令和6年3月31日まで